

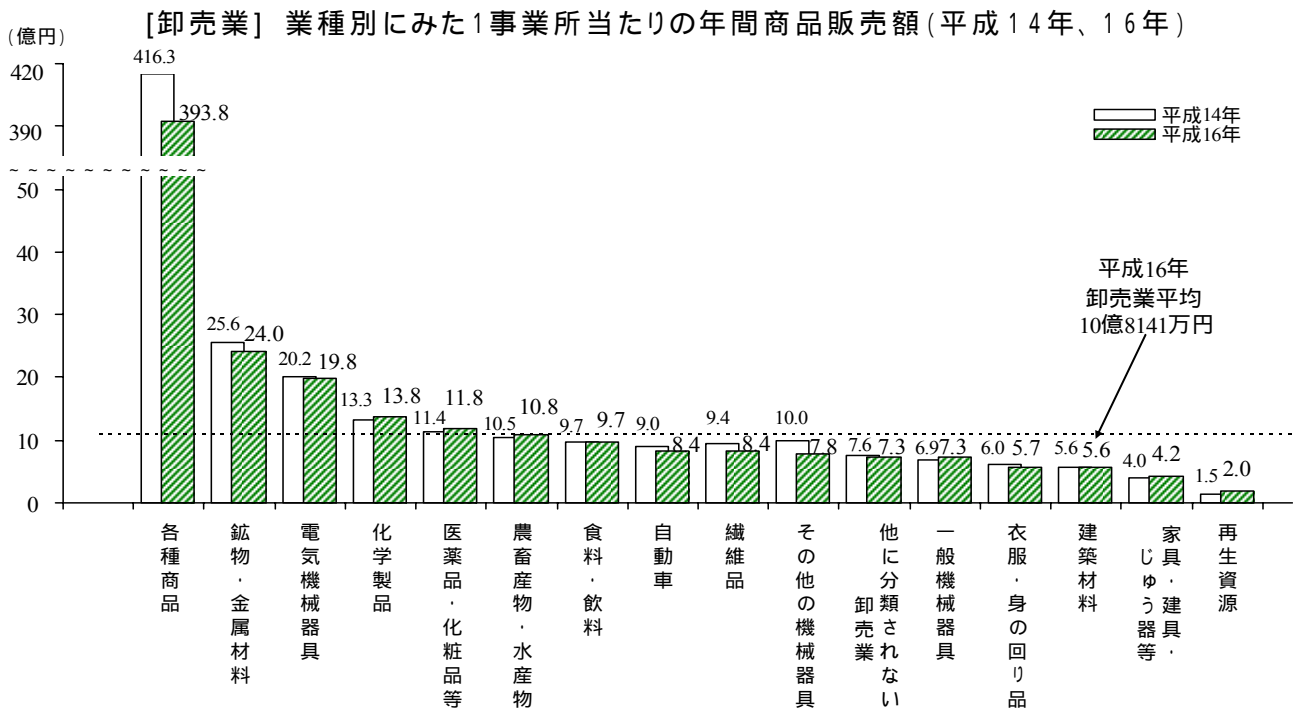
．単位当たりの年間商品販売額（販売効率）

1. 卸売業

（1）1事業所当たりの年間商品販売額

卸売業の1事業所当たり年間商品販売額は10億8141万円、前回比 0.8%と引き続き減少となった。

業種別にみると、商社などが含まれる各種商品卸売業が393億8198万円と群を抜いて高く、次いで鉱物・金属材料卸売業（24億80万円）、電気機械器具卸売業（19億8110万円）、化学製品卸売業（13億7848万円）、医薬品・化粧品等卸売業（11億7713万円）の順となっている。



[卸売業] 業種別にみた1事業所当たり年間商品販売額(平成14年、16年)、前回差、前回比(平成16年)及び就業者1人当たり年間商品販売額(平成16年)

業種	1事業所当たりの年間商品販売額(万円)				就業者1人当たりの年間商品販売額(万円)
	平成14年	平成16年	前回差	前回比(%)	
卸売業計	109,044	108,141	▲ 903	▲ 0.8	10,254
各種商品卸売業	4,163,413	3,938,198	▲ 225,215	▲ 5.4	127,296
繊維品卸売業(衣服、身の回り品を除く)	93,651	83,513	▲ 10,138	▲ 10.8	10,712
衣服・身の回り品卸売業	60,420	57,259	▲ 3,161	▲ 5.2	5,217
農畜産物・水産物卸売業	105,108	107,832	2,724	2.6	10,058
食料・飲料卸売業	97,179	97,244	65	0.1	8,638
建築材料卸売業	55,869	55,817	▲ 52	▲ 0.1	7,145
化学製品卸売業	132,707	137,848	5,141	3.9	13,577
鉱物・金属材料卸売業	256,420	240,080	▲ 16,340	▲ 6.4	21,465
再生資源卸売業	14,992	19,930	4,938	32.9	3,063
一般機械器具卸売業	69,394	72,691	3,297	4.8	7,560
自動車卸売業	90,479	83,579	▲ 6,900	▲ 7.6	8,107
電気機械器具卸売業	201,909	198,110	▲ 3,799	▲ 1.9	12,161
その他の機械器具卸売業	100,004	77,941	▲ 22,063	▲ 22.1	7,016
家具・建具・じゅう器具等卸売業	39,991	42,273	2,282	5.7	5,101
医薬品・化粧品等卸売業	114,320	117,713	3,393	3.0	8,644
他に分類されない卸売業	76,250	73,482	▲ 2,768	▲ 3.6	7,564

(注) 就業者1人当たりの年間商品販売額は、派遣・下請出向者数(平成16年より調査)を除外した就業者数を用いて算出している。

前回比をみると、その他の機械器具卸売業(前回比 22.1%減)、繊維品卸売業(同 10.8%減)、自動車卸売業(同 7.6%減)、鉱物・金属材料卸売業(同 6.4%減)、各種商品卸売業(同 5.4%減)など9業種が減少となっている。なお、各種商品卸売業は、業種移動に伴い販売額規模が小さい事業所が増加した影響などもあって減少しているが、従業員100人以上事業所では、企業再編などに伴う事業所の統廃合や機械器具関連、化学製品などの販売額増などから、1事業所当たりの販売額は増加(同 17.1%増)となっている。

一方、再生資源卸売業は前回比 32.9%と2調査連続して2桁の増加、家具・建具・じゅう器等卸売業(同 5.7%増)、一般機械器具卸売業(同 4.8%増)などもそれぞれ増加となっている。

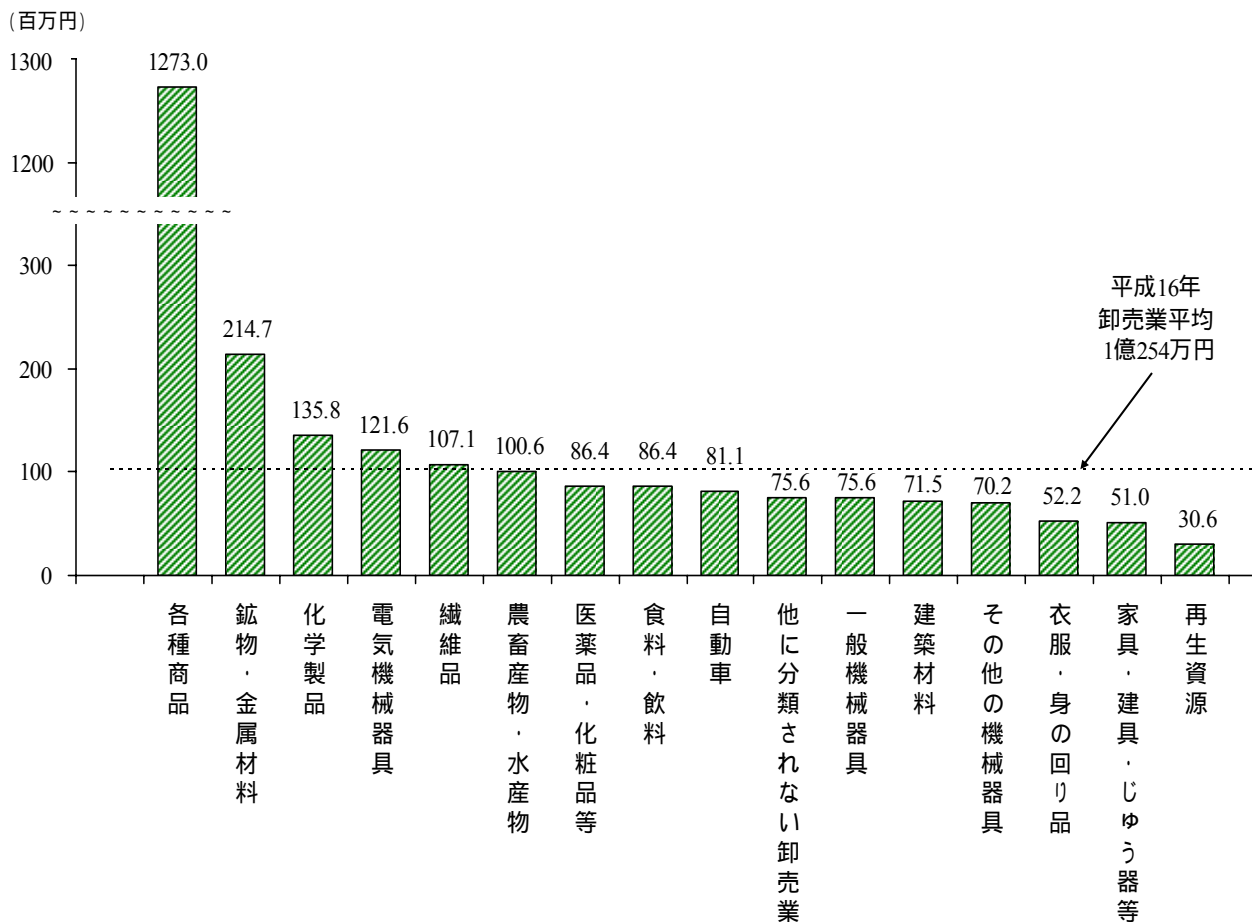
(2) 就業者1人当たりの年間商品販売額

卸売業の就業者1人当たり(注)年間商品販売額は、1億254万円であった。

業種別にみると、各種商品卸売業が12億7296万円と最も高く、次いで鉱物・金属材料卸売業(2億1465万円)、化学製品卸売業(1億3577万円)、電気機械器具卸売業(1億2161万円)、繊維品卸売業(1億712万円)、農畜産物・水産物卸売業(1億58万円)の順で、これらの業種では1億円以上となっている。

(注) 就業者数は、派遣・下請出向者数(平成16年より調査)を除外したものをを用いている。

[卸売業] 業種別にみた就業者1人当たりの年間商品販売額(平成16年)



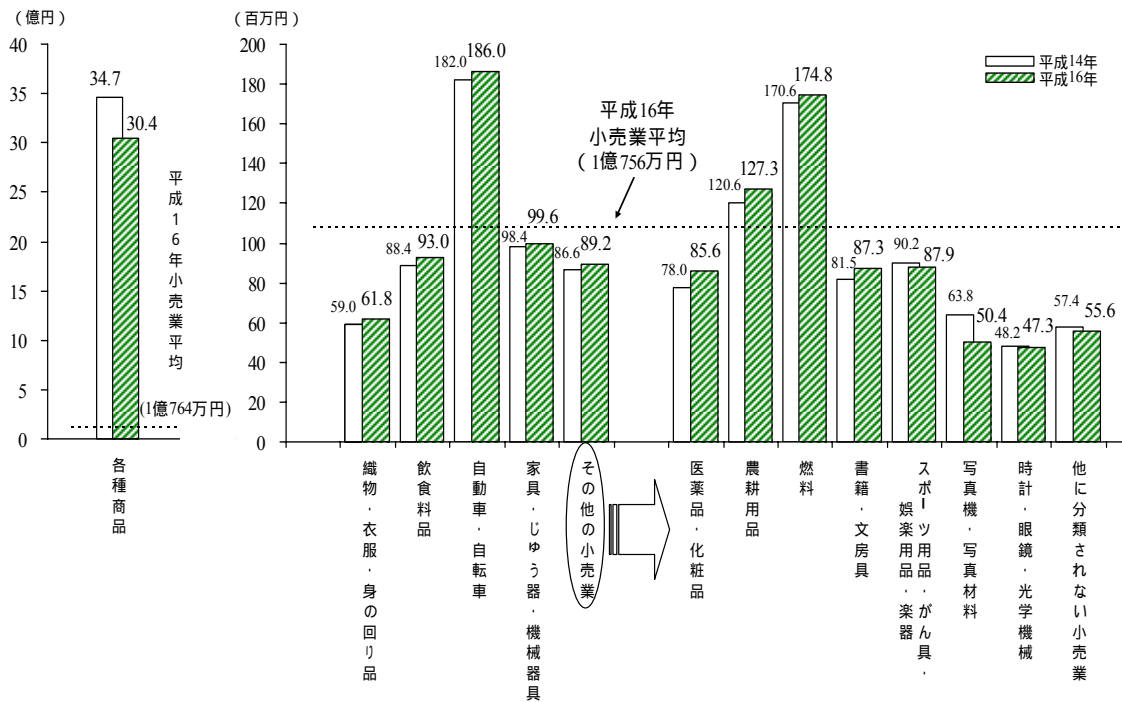
2. 小売業

(1) 1事業所当たりの年間商品販売額

小売業の1事業所当たり年間商品販売額は1億765万円、前回比3.6%の増加であった。1事業所当たり年間商品販売額は、年間での販売額調査開始（昭和33年）以降、平成9年まで増加が続いたが、平成11年には消費不振や価格の低下などから初めて減少となった。しかし、平成14年には再び増加に転じ、16年も引き続き増加となっている。

業種別にみると、各種商品小売業が30億4419万円と群を抜いて高く、以下、自動車・自転車小売業（1億8595万円）、燃料小売業（1億7483万円）、農耕用品小売業（1億2728万円）の順で、これらの業種では1億円を超えている。商品単価の高い商品を取り扱う業種や、必需品である燃料を扱う業種で高くなっている。

[小売業] 業種別にみた1事業所当たりの年間商品販売額（平成14年、16年）



前回比をみると、ドラッグストアや調剤薬局が含まれる医薬品・化粧品小売業（前回比9.8%増）、書籍・文房具小売業（同7.1%増）、農耕用品小売業（同5.5%増）、飲食料品小売業（同5.2%増）、織物・衣服・身の回り品小売業（同4.6%増）など8業種が増加となった。

一方、写真機・写真材料小売業（同21.0%減）はデジタルカメラの普及などから、各種商品小売業（同12.2%減）は百貨店、総合スーパーの販売不振などから大幅な減少となっている。

[小売業] 業種別にみた1事業所当たり年間商品販売額(平成14年、16年)、前回差、前回比(平成16年)及び就業者1人当たり年間商品販売額(平成16年)

業種	1事業所当たりの年間商品販売額(万円)				就業者1人当たりの年間商品販売額(万円)
	平成14年	平成16年	前回差	前回比(%)	
小売業計	10,393	10,765	372	3.6	1,591
各種商品小売業	346,651	304,419	▲ 42,232	▲ 12.2	2,163
織物・衣服・身の回り品小売業	5,904	6,175	271	4.6	1,463
飲食料品小売業	8,835	9,297	462	5.2	1,250
自動車・自転車小売業	18,204	18,595	391	2.1	2,931
家具・じゅう器・機械器具小売業	9,843	9,960	117	1.2	2,089
その他の小売業	8,662	8,924	262	3.0	1,495
医薬品・化粧品小売業	7,797	8,561	764	9.8	1,624
農耕用品小売業	12,060	12,728	668	5.5	2,561
燃料小売業	17,062	17,483	421	2.5	2,618
書籍・文房具小売業	8,149	8,731	582	7.1	703
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	9,016	8,788	▲ 228	▲ 2.5	1,689
写真機・写真材料小売業	6,380	5,040	▲ 1,340	▲ 21.0	1,208
時計・眼鏡・光学機械小売業	4,823	4,728	▲ 95	▲ 2.0	1,340
他に分類されない小売業	5,741	5,557	▲ 184	▲ 3.2	1,330

(注) 就業者1人当たりの年間商品販売額は、派遣・下請出向者数(平成16年より調査)を除外した就業者数を用いて算出している。

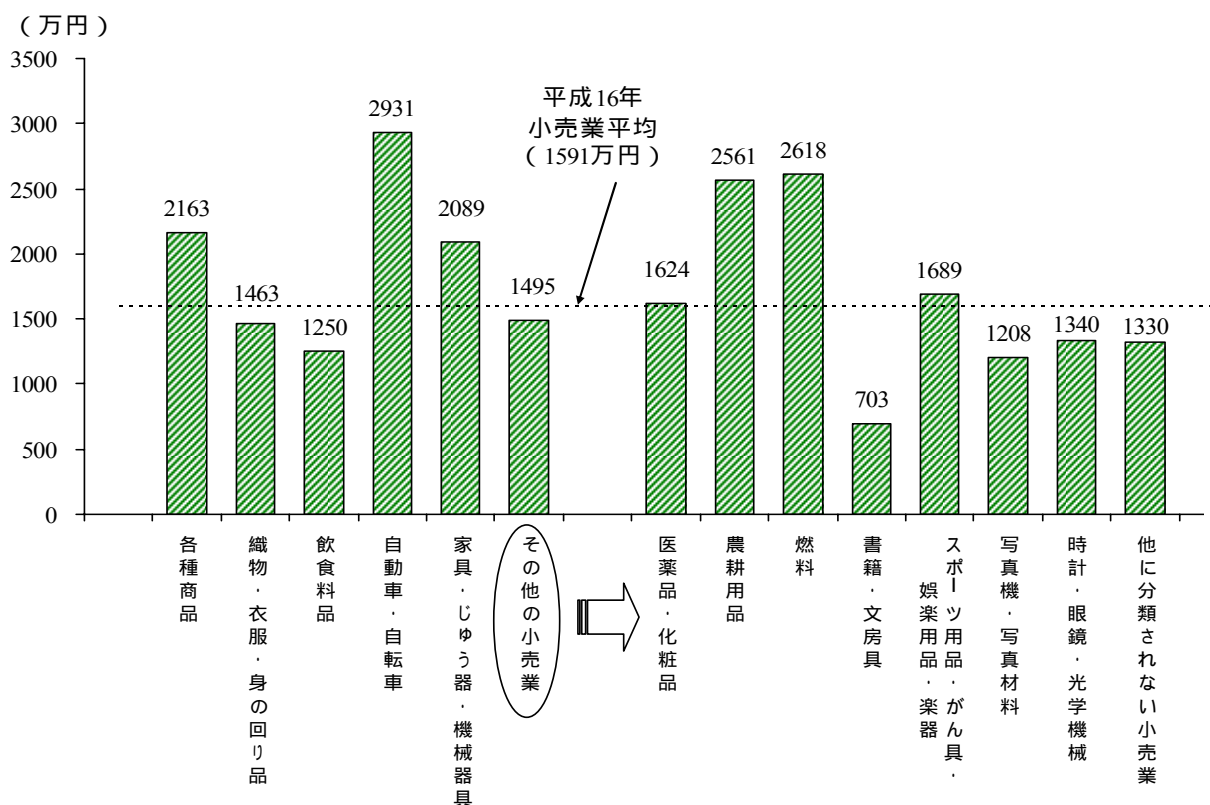
(2) 就業者1人当たりの年間商品販売額

小売業の就業者1人当たり(注)年間商品販売額は、1591万円であった。

業種別にみると、小売業平均を上回っているのは、自動車・自転車小売業(2931万円)、燃料小売業(2618万円)、農耕用品小売業(2561万円)、各種商品小売業(2163万円)、家具・じゅう器・機械器具小売業(2089万円)などとなっている。一方、小売業平均を下回ったのは、パート・アルバイト等を中心に就業者が多い書籍・文房具小売業(703万円)などとなっている。

(注) 就業者数は、派遣・下請出向者数(平成16年より調査)を除外したものをを用いている。

[小売業] 業種別にみた就業者1人当たりの年間商品販売額(平成16年)



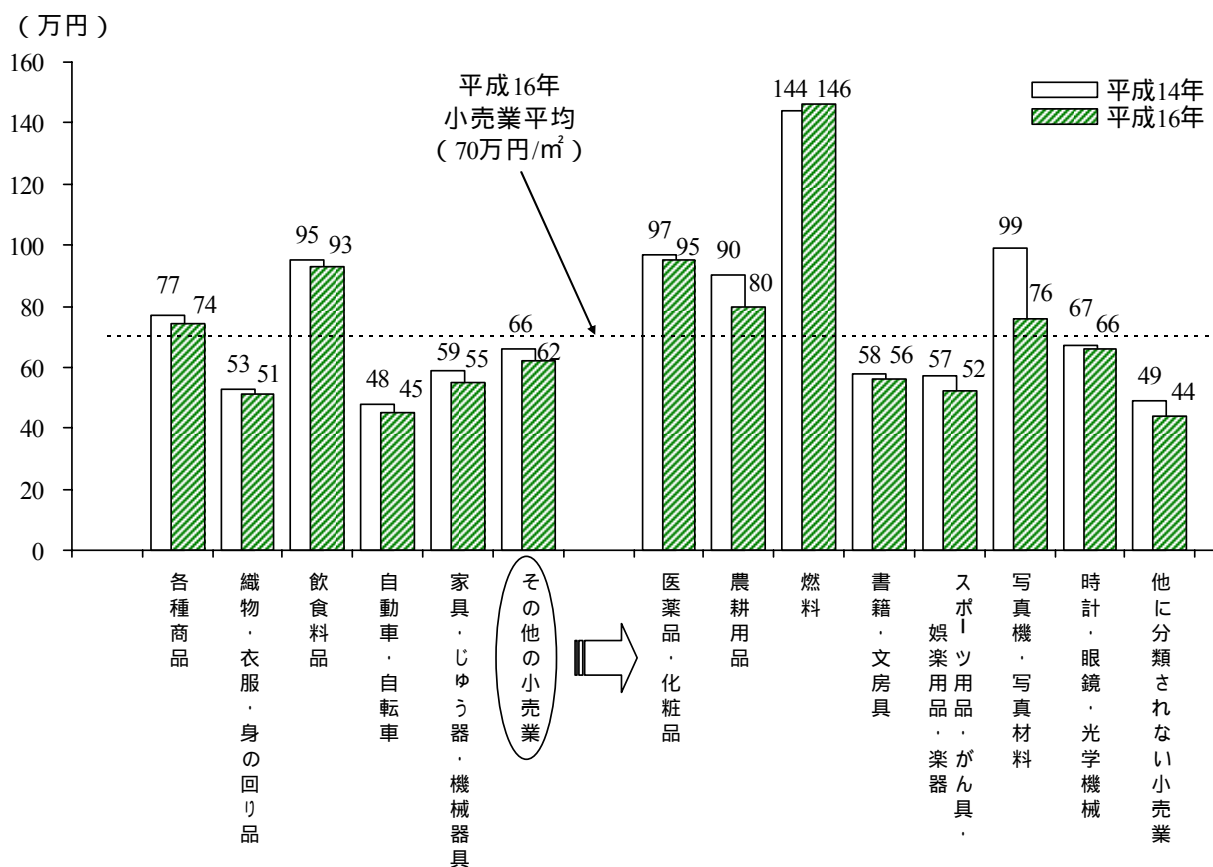
(3) 売場面積 1㎡当たりの年間商品販売額

売場面積 1㎡当たりの年間商品販売額は、70 万円、前回比 4.1%の減少であった。店舗の大型化から売場面積が増加傾向にあるなか、1㎡当たりの年間商品販売額は平成6年調査以降減少が続いている。

業種別にみると、1㎡当たりの年間商品販売額が最も高いのは、燃料小売業（146万円）、次いで、医薬品・化粧品小売業（95万円）、飲食料品小売業（93万円）、農耕用品小売業（80万円）、写真機・写真材料小売業（76万円）、各種商品小売業（74万円）の順となっている。

前回比をみると、燃料小売業（前回比 1.4%増）が増加となったほかは、写真機・写真材料小売業（同 23.2%減）、農耕用品小売業（同 11.1%減）、他に分類されない小売業（同 10.2%減）、スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業（同 8.8%減）、家具・じゅう器・機械器具小売業（同 6.8%減）など他の業種はすべて減少となっている。

[小売業] 業種別にみた売場面積 1㎡当たりの年間商品販売額（平成14年、16年）



(注) 売場面積 1㎡当たりの年間商品販売額は、売場面積を調査していない牛乳小売業、自動車小売業、建具小売業、畳小売業、ガソリンスタンド、新聞小売業に属する事業所、訪問販売、通信・カタログ販売等の事業所を除いて算出している。

[小売業] 業種別にみた売場面積1㎡当たり年間商品販売額(平成14年、16年)、
前回差、前回比(平成16年)

業 種	売場面積1㎡当たりの年間商品販売額(万円)			
	平成14年	平成16年	前回差	前回比 (%)
小売業計	73	70	▲ 3	▲ 4.1
各種商品小売業	77	74	▲ 3	▲ 3.9
織物・衣服・身の回り品小売業	53	51	▲ 2	▲ 3.8
飲食料品小売業	95	93	▲ 2	▲ 2.1
自動車・自転車小売業	48	45	▲ 3	▲ 6.3
家具・じゅう器・機械器具小売業	59	55	▲ 4	▲ 6.8
その他の小売業	66	62	▲ 4	▲ 6.1
医薬品・化粧品小売業	97	95	▲ 2	▲ 2.1
農耕用品小売業	90	80	▲ 10	▲ 11.1
燃料小売業	144	146	2	1.4
書籍・文房具小売業	58	56	▲ 2	▲ 3.4
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	57	52	▲ 5	▲ 8.8
写真機・写真材料小売業	99	76	▲ 23	▲ 23.2
時計・眼鏡・光学機械小売業	67	66	▲ 1	▲ 1.5
他に分類されない小売業	49	44	▲ 5	▲ 10.2